

◆人文科学研究科 日本語日本文学専攻 博士後期課程 カリキュラムマップ

教育研究上の目的
日本語日本文学専攻は、日本語・日本文学・日本文化・日本語教育に関するより高度に専門的な知識を修得し、新たな成果を導き出し、今後の研究・教育を担う人材を養成する。

ディプロマ・ポリシー

(知識・技能)
1 日本語・日本文学・日本文化・日本語教育に関するより高度に専門的な知識を修得し、関連する諸問題を最新の学問的成果をふまえて理解し、新たな研究成果を導き出すことができる。
2 公正な研究倫理に基づき、適切な方法で情報を収集し考察して、研究成果を学会や社会に活発に発信できる。

(思考・判断・表現)
3 自らの考察を学問的な手続きに則って他者に伝える意義を理解し、十分に実践することができる。
4 社会との関係を視野に入れて、研究の意義を強く認識することができる。
5 日本と世界との、学問的・文化的・人間的交流の意義を理解するとともに、より広範囲に実践することができる。

(関心・意欲・態度)
6 自らの問題意識やテーマに従って、自発的に資料を収集したり、新たな研究方法を探るなど、学問的な知見を広めて、既成の研究上の枠組を越えた考察をすることができる。

分野系列	科目名	単位	知識・技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度
			1	2	3	4	5	6
【必修科目】	博士論文	0	◎	○	◎		○	◎
	博士論文指導	2	○	◎	○	◎		◎
【選択必修科目】	日本語学特殊研究	2 または 4	◎	○		◎	○	◎
	日本語史特殊研究	2 または 4	◎	○		◎	○	◎
	日本文学特殊研究	2 または 4	◎	○		◎	○	◎
	日本文学史特殊研究	2 または 4	◎	○		◎	○	◎
	中国文学特殊研究	2 または 4	◎			◎	○	◎
	日本語学演習	2 または 4	◎	○	◎		○	◎
	日本文学演習	2 または 4	◎	○	◎		○	◎